

名前: _____ 日付: _____

1. 「()の上にも三年」とは、つらいことでもがまんして続ければよい結果が出るという意味です。()に入る言葉を書きましょう。 _____

2. 「()も歩けば棒に当たる」とは、出歩けば思いがけない出来事に出会うという意味です。()に入る言葉を書きましょう。 _____

3. 「()の威を借る狐」とは、強い者の力を借りていばる人のたとえです。()に入る言葉を書きましょう。

4. 「()の中の蛙大海を知らず」とは、自分の狭い知識だけで物事を判断することのたとえです。()に入る言葉を書きましょう。 _____

5. 「二()を追う者は一兎をも得ず」とは、同時に二つのことをしようとすると両方とも失敗するという意味です。()に入る言葉を書きましょう。 _____

6. 「()に小判」とは、価値のあるものを与えても、その価値が分からない人には意味がないというたとえです。()に入る言葉を書きましょう。 _____

7. 「()も実るほど頭を垂れる」とは、立派な人ほど謙虚であるという意味です。()に入る言葉を書きましょう。

8. 「()の一声」とは、大勢の議論よりも有力者の一言でものごとが決まるという意味です。()に入る言葉を書きましょう。 _____

9. 「()あれば水心」とは、相手が好意を示せば自分も好意を返すという意味です。()に入る言葉を書きましょう。 _____

10. 「()の耳に念仏」とは、いくら言っても効き目がないという意味です。()に入る言葉を書きましょう。

11. 「()も口に苦し」とは、自分のためになる忠告ほど聞くのがつらいという意味です。()に入る言葉を書きましょう。 _____

12. 「ちりも積もれば()となる」とは、わずかなものでも積み重なれば大きなものになるという意味です。()に入る言葉を書きましょう。 _____

13. 「()は身を助ける」とは、身につけた技能がいつか自分の役に立つという意味です。()に入る言葉を書きましょう。 _____

14. 「とらぬ()の皮算用」とは、まだ手に入っていないものをあてにして計画を立てることのたとえです。()に入る言葉を書きましょう。 _____

15. 「()の道も一歩から」とは、大きな目標も小さな努力の積み重ねから始まるという意味です。()に入る言葉を書きましょう。 _____

16. 「()の上の鯉」とは、人のなすままになるしかない状況のたとえです。()に入る言葉を書きましょう。 _____

17. 「()も棚から牡丹餅」とは、思いがけない幸運がふいに訪れることのたとえです。()に入る言葉を書きましょう。 _____

18. 「()は焼け石に水」とは、努力や援助の量が少なすぎて効果がないことのたとえです。「焼け石に()」の()に入る言葉を書きましょう。 _____

19. 「()に説法」とは、その道を知り尽くした人に対して、教えを説くおろかさのたとえです。()に入る言葉を書きましょう。 _____

20. 「()の遠回り」とは、近道よりも回り道をしたほうが結局得をするという意味です。()に入る言葉を書きましょう。 _____

()に当てはまる言葉を書きましょう。

5年生 国語 ことわざ 解答

- | | |
|----------|----------|
| 1. 石 | 2. 犬 |
| 3. とら | 4. 井 |
| 5. 兎 | 6. ねこ |
| 7. 稲穂 | 8. 鶴 |
| 9. 魚心 | 10. 馬 |
| 11. 良薬 | 12. 山 |
| 13. 芸 | 14. たぬき |
| 15. 千里 | 16. まないた |
| 17. 寝ていて | 18. 水 |
| 19. 釈迦 | 20. 急がば |